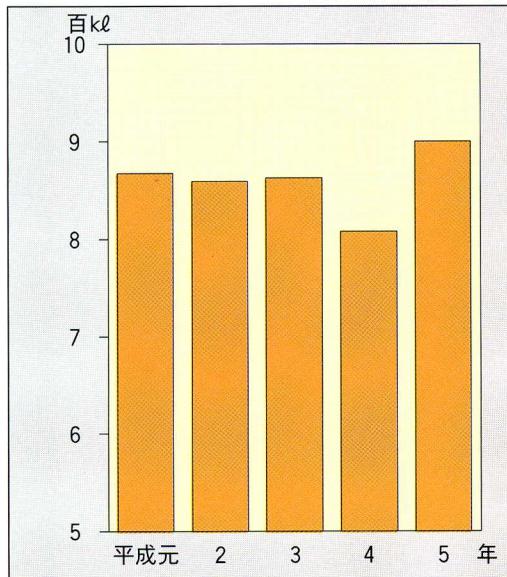


(2) し尿やごみのしまつ

し尿処理量の移り変わり
(昭和村役場調べ)

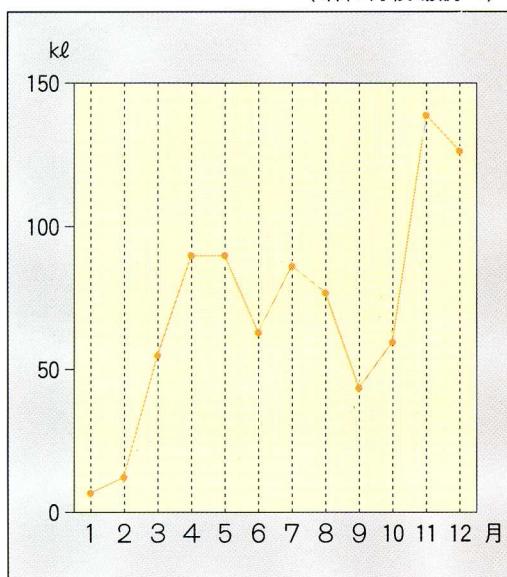


村から出るし尿

し尿の処理は、村の環境と人びとの健康を守るうえで、大切な仕事です。わたしたちの村から出るし尿の量の移り変わりを調べてみると、とても多くのし尿が出ていることがわかります。

また、月別にし尿の処理量を調べてみると、冬の1・2月が少なく、雪がとけた後の4・5月と、雪がふる前の11・12月に、処理量が集中していることがわかります。

平成5年 月別し尿処理量
(昭和村役場調べ)



し尿のしまつ

し尿は、バキュームカーでくみ取り、三島町にある三島町外二町一ヶ村衛生処理組合に運ばれます。ここには、三島町、金山町、柳津町、昭和村のし尿が集められます。そして、若松に運ばれ、若松の処理場で処理されるのです。